

マネジメントコース **コース番号【MB-22】**

# ソフトウェア開発における品質マネジメント

**( 2 日間 )**IT スキル標準 (対応職種: アプリケーションスペシャリスト 対応レベル: 3 ~ 4)  
IT スキル標準の詳細は IPA (独立行政法人 情報処理推進機構) のサイト: <http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/itss1.html> を参照ください。

ソフトウェアの大規模化、社会インフラへの浸透などにより、ソフトウェア開発プロジェクトでは、3 大管理対象 (品質: Quality、コスト: Cost、納期: Delivery) の中でも、「品質: Quality」管理の重要性が増大しています。本コースでは、ソフトウェアにおける品質とは何か、品質を高める技法にはどのようなものがあるのか、開発作業を管理するための技法はどのようなものがあるのかを理解し、演習を通して、品質マネジメントの考え方や実践的な手法を習得します。

なお、本コースはプロジェクトマネジメントの世界標準知識体系である PMBOK (A Guide to the Project Management Body of Knowledge) に沿って、解説します。

- ◇ **開催日時:** 平成 20 年 12 月 3 日 (木) ~ 12 月 4 日 (金) 2 日間 10:00-17:00
- ◇ **対象者:** プロジェクトマネジメントの品質管理・リスク管理の基礎知識を習得したい方
- ◇ **前提条件:** 「プロジェクトマネジメントの基礎」受講、または、プロジェクトマネジメントの基礎知識をお持ちの方
- ◇ **到達目標:** ・プロジェクトマネジメントの国際標準知識体系 PMBOK での品質管理の位置付けとプロセスの考え方を理解する。  
・講義 + グループ演習により、プロジェクトの品質管理の基礎知識を習得する。
- ◇ **開催場所:** 宮崎県ソフトウェアセンター内 研修室
- ◇ **定員:** 12 名
- ◇ **受講料:** 11,000 円 (消費税・テキスト代込み)

日程	カリキュラム内容
1 日目	ソフトウェア開発を取り巻く環境 ・最近のシステム開発状況と品質問題発生状況 ソフトウェアの品質とは ・品質の定義と品質コスト ・ソフトウェアの品質特性 (品質尺度、ISO25000、SQuBOK) 品質マネジメントシステム ・組織における品質マネジメントシステム概要 (ISO9000、CMMI、ISO1006) ソフトウェア品質管理の問題点と活動の全体像 ・品質管理上の問題点と活動の全体像 ・PMBOK における品質マネジメントの位置付け ソフトウェア開発における品質マネジメントの具体的な作業概要 要件確定の技法 ・要件確定の流れ (RFP、提案、契約、要件定義、スコープ記述、WBS) ・要件定義の実際とポイント
2 日目	レビュー技法 ・システム開発におけるレビューの位置づけ ・レビューの種類 ・レビューの実際とポイント テスト技法 ・システム開発におけるテストの位置づけ ・テストの種類 ・テストの実際とポイント 品質データの分析技術 ・定量的品質管理の重要性 ・品質予測の考え方と測定対象 ・品質データの加工方法 ・品質予測のモデルと分析手法 (管理図、信頼度成長曲線、ゾーンモデルなど) 品質改善活動 ・日本における品質改善活動 ・QC7、NQC7 ・ソフトウェア開発における品質改善活動

本コースでは、PC によるマシン実習は行いません。



(株)宮崎県ソフトウェアセンター 研修企画課  
 TEL:0985-30-5050 FAX:0985-30-5053  
 〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2  
 (宮崎テクニサーチパーク内)  
 E-mail: kensyu@miyazaki-sc.co.jp